

事務事業評価票 [市単独補助金]

平成 27 年度

担当課	しまばらブランド営業課
-----	-------------

基本事項	補助金(事業)名	販路拡大対策補助金				整理番号	1347
	根拠法令等	島原市特産品創出事業実施要綱			実施を義務付ける規定		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第6章 地域の個性と魅力を磨いて交流を促進する	予算科目	7 款 1 項 4 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規		
	節 第1節 地域ブランドの確立	区分	その他				
事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原市特産品新作展に於いて、「最優秀賞」、「優秀賞」を受賞した事業者。				実施期間	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 20 年度から <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	島原を代表する特産品の創出を推進、奨励し、地域経済の活性化を図ることを目的に、特産品創出事業を創設。					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	島原を代表する特産品の創出を推進・奨励し、「商品の知名度向上」、「販路拡大」、「新商品の開発・商品改良」を促進することで地域経済の活性化を図る。					
事業費等の推移	補助金交付内容等 (積算基礎等)	下記①～③に係る経費を対象として、対象経費の3分の2以内で、1事業所につき総額10万円とする。 ①市外で開催される物産展等への出展に係る商品運搬費、交通費及び宿泊費 ②出展しようとする物産展等の事前商談に係る費用 ③テレビスポットなどの広告宣伝費 ※他の補助金の交付の対象となる場合は、この補助金の対象としない。					
	年度区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 実績	27年度 予算額	
	補助金交付額(千円)	100	35	121	0	1,100	
① 団体等事業費 (千円)	315	53	197				
② 歳入内訳	会費等	215	18	76			
	前年度繰越金						
	市補助金	100	35	121			
	その他の助成金						
	その他雑収入						
	次年度繰越金 (②-①)	0	0	0	0	—	
26年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:千円)							
項目		金額	項目		金額		
補助金の使途についての特記事項等							

## ◎1次評価(自己評価)

### ○視点別分析

視 点	現 状 分 析	説 明
① 助 成 事 業 の 効 果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	平成20年度から実施し検討見直しを行い推進している事業であるが、26年度は補助事業の活用は無かった。しかしながら、今後も引き続き推進を行い、受賞商品の販路拡大に努める必要がある。
② 市 の 関 与 の 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	島原を代表する特産品の創出が目的であり、新商品の開発に意欲のある事業所があることから、市が持つ情報の共有も行いながら、今後も引き続き本事業を実施していくことから、必要性は薄れていない。
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助成の在り方等の見直し 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 見直しの必要はない <input type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	平成26年度の当該補助金の活用は無いが、25年度の受賞商品は、大手百貨店での販売やギフトカタログ掲載も決定し、島原市特産品の知名度向上に繋がっている。

### ○総合評価と今後の方向性

総 合 評 価	判 定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(手段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善	<input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的方向性 → ( ) <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ( )
	判 定 理 由	受賞商品について、販路の開拓を行い、事業者の生産性の向上にも繋げている。	
今後の課題と見直しの 方向性(総合評価判定が B1~B4の場合)	課 題 見 直 し の 方 向 性		

### ◎2次評価

判 定	B3見直しのうえで実施 ⇒ 事業内容の改善
備 考	平成26年度には交付実績がなく、過去においても実績額が少ない状況から、まずは制度の活用が低調となっている要因を分析し、支援の内容そのものを再検討すべきではないか。

### ◎3次評価

判 定	
備 考	

評 価 結 果 を 踏 ま え た 次 年 度 予 算 へ の 反 映 状 況 (□)	
<input type="checkbox"/> 補助額の削減	<input type="checkbox"/> 補助額の増加
<input checked="" type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持
⇒ 予算措置額の増減 △ 1,100 千円	
備考	

( 販路拡大対策補助金 )